



記念講演

―戦後を正しく終わらせるために―

菊と星条旗

若手論客が語る
戦前・戦後と反復する
「国体」の意味とは

第37回
名古屋法律事務所友の会 総会

10 / 26 (土)

参加費
無料

要予約

第1部 友の会総会 午後1時30分～2時20分

第2部 記念講演 午後2時30分～4時30分

※受付は午後1時～

場所 | ウィンクあいち (愛知県産業労働センター) 5F 小ホール1

- ※氏名・電話番号をお知らせください。
- ※必ず事前申し込みをお願いします。
- ※記念講演はどなたでもご参加頂けます。

お申し込み先はこちら▼

TEL 052-451-7746

FAX 052-451-7749

E-mail: info@nagoyalaw.com

名古屋法律事務所



講師 白井 聡さん
京都精華大学
人文学部専任講師



日本は誰のものなののでしょうか。そして、日本はどうなってしまうのでしょうか。

アメリカとの「蜜月」を強調する安倍内閣の下で、秘密保護法、安保法制、共謀罪など憲法を無視するような立法が進められてきました。その一方で、政治の私物化、公文書の隠蔽と偽装が横行しています。その安倍内閣は、9条加憲を含む憲法改正に執念を燃やしています。

「永続敗戦論」「国体論」で知られる気鋭の政治学者、思想史家の白井聡さんは、現在の日本社会について、戦前の天皇制に代わって、アメリカ従属制ともいえるべき「国体」が国民の思考を低下させ、社会の劣化の結果が現政権であると分析します。

今、戦後政治が大きな転換点を迎えています。戦後日本を「国体」というキーワードで読み解く白井聡さんに、戦後史を踏まえたこれからの日本について、国政選挙後の状況とともに新鮮な切り口で語っていただきます。

講師プロフィール

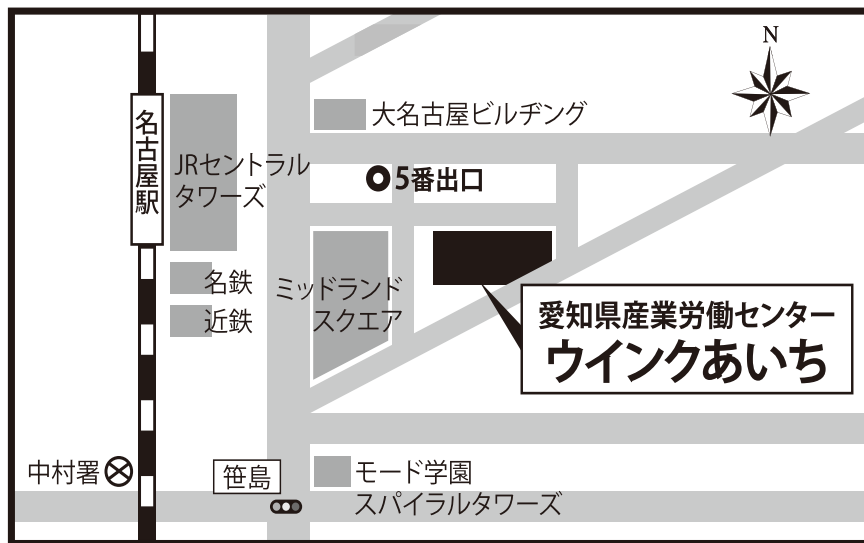
白井 聡さん

京都精華大学 人文学部専任講師

1977年生まれ。政治学・社会思想学者。早稲田大学政治経済学部政治学科卒業。3.11を基点に日本現代史を論じた『永続敗戦論—戦後日本の核心』(太田出版)により第4回いける本大賞、第35回石橋湛山賞、第12回角川財団学芸賞を受賞。近著に『国体論 菊と星条旗』(集英社新書)

友の会総会 記念講演の会場

◎名古屋駅よりユニモール地下街、5番出口から東へ徒歩2分



無料法律相談会

お気軽に
ご相談下さい

■ 本部事務所 … 毎月第3金曜

〒453-0014 名古屋市中村区則武1-10-6側島第一ノリタケビル2階

■ みなと事務所 … 毎月20日

〒455-0008 名古屋市港区九番町5-3-1 JFE 東海通ビル3階

2019 11/15 (金)・12/20 (金) 2020 1/17 (金)・2/21 (金)

2019 11/20 (水)・12/20 (金) 2020 1/20 (月)・2/20 (木)

TEL 052-451-7746

TEL 052-659-7020

※お電話かHPから事前のご予約をお願いします。※ご予約のお電話は、平日午前9時から午後6時まで(みなと事務所は午後5時30分まで)受け付けております。※無料相談のご利用はお一人様2回までとさせていただきます。※空きがあれば当日のご予約も受け付けています。

名古屋法律事務所 検索